

算数オンライン塾 3月29日の問題 —容積の問題—

高さが10cmの2つの直方体A、Bがあります。A、Bはどちらも底面が正方形で、Bの底面の1辺の長さはAの底面の1辺の長さより1cm長くなっています。また、Bのすべての面の面積の和と、Aのすべての面の面積の和との差は 62cm^2 です。

(1) Aの底面の1辺の長さは何cmですか。

(2) 直方体の形をした水そうが水平に置かれ、その中に水が入っています。

Aをその底面がこの水そうの底にぴったりつくまで入れると、水面の高さはAの高さより2cmだけ低くなります。次に、水そうからAを取り出し、Bをその底面がこの水そうの底にぴったりつくまで入れると、水面の高さはBの高さと同じになります。

1 この水そうの底面積は何 cm^2 ですか。

2 Aを入れる前の水そうの水の深さは何cmですか。

(式と考え方)

(1)				
(2)	1		2	